

文選 詩篇(一)

川合康三ほか訳注(岩波文庫・各1102円)

中国最古の詩文選集『文選』(五三〇年頃成立)のすべての詩作を収録し、精細な訳注を付す。全六巻で構成。初の文庫。

『文選』は中国南北朝時代、南朝梁の昭明太子蕭統(即位前に三二歳で死去)が文人たちの協力を得て編纂。周代から秦、前漢・後漢、三國魏・蜀・魏、西晋、東晋、宋、南齊、梁代まで約一〇〇〇年間の詩文の精華を三〇巻に収める。以降、中国の詩文の規範となった。

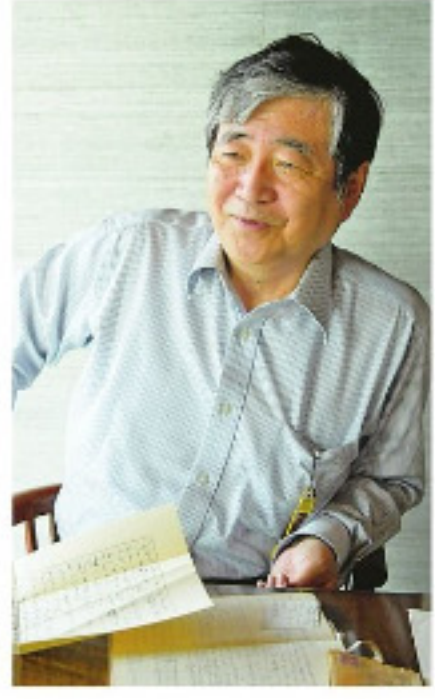
『書』(文選)、『詩』(文選)、『楚辞』(文選)、『文選』のあはれなる著者、昭明太子蕭統(三二歳で死去)が文人たちの協力を得て編纂。周代から秦、前漢・後漢、三國魏・蜀・魏、西晋、東晋、宋、南齊、梁代まで約一〇〇〇年間の詩文の精華を三〇巻に収める。以降、中国の詩文の規範となった。

唐詩に先駆ける古代詩の眺望

唐詩は唐の文化の精華であり、その源流をたどると、周代の詩、春秋時代の詩、漢代の詩、魏晉南北朝時代の詩へと遡ることができる。『文選』は、この源流をたどるための重要な手がかりとなる。『詩』(文選)は、周代の詩の精華を収めた。『楚辞』(文選)は、屈原の楚辞を収めた。『書』(文選)は、春秋時代の詩を収めた。『文選』の編纂は、昭明太子蕭統の功績である。

北村薫さん

著者 北村薫さん 著者 北村薫さん



日記を基に織りなす人模様

『日記を基に織りなす人模様』は、北村薫さんの日記を基にした小説。主人公は、戦後生まれの作家。日記を通じて、その人模様が描かれる。『日記を基に織りなす人模様』は、北村薫さんの日記を基にした小説。主人公は、戦後生まれの作家。日記を通じて、その人模様が描かれる。

小萩のかんざし

いとま申して3 文庫春秋・2376円

『いとま申して3』は、小萩のかんざしをテーマにした小説。主人公は、かんざし職人の娘。かんざしの世界を通じて、人々の絆が描かれる。

美術手帖 8月号

美術出版社・1728円

『美術手帖』8月号は、現代美術の動向を特集。『美術手帖』8月号は、現代美術の動向を特集。『美術手帖』8月号は、現代美術の動向を特集。

昨日読んだ文庫

『昨日読んだ文庫』は、読者の読んだ本を紹介。『昨日読んだ文庫』は、読者の読んだ本を紹介。『昨日読んだ文庫』は、読者の読んだ本を紹介。

あること、ないこと

『あること、ないこと』は、社会問題をテーマにした小説。『あること、ないこと』は、社会問題をテーマにした小説。『あること、ないこと』は、社会問題をテーマにした小説。



Advertisement for 'ことづくりの国 日本へ' by Kaneko Tomohiro, '関口知宏' by Kaneko Tomohiro, and 'いま中国の真実' by Ima China no Shinjitsu.

Advertisement for '中日対照言語学概論' (Comparative Linguistics of Chinese and Japanese) by Fanyiduan.

Advertisement for '中国政治経済史論' (History of Chinese Politics and Economy) by Huo Jieqiang.

Advertisement for '中国工業化の歴史' (History of Chinese Industrialization) by Tanaka Jun.

Advertisement for '医学実用辞典' (Medical Practical Dictionary) by Kenji.

Advertisement for '中国人おもてなしの必読書' (Essential Reading for Serving Chinese People) by Li Dequan.

Advertisement for '無料出版相談会' (Free Publishing Consultation Meeting) by Duan Press.